

主要事業

(単位千円)

(総合政策部)

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
〔総合政策課〕 1 栃木県ブランド確立 推進事業費	41,028	20,514			20,514	<p>本県地域資源等のブランド力向上及び「栃木ファン」の強化・拡大に要する経費</p> <p>1 デジタルプロモーション事業費 21,103千円</p> <p>○(1)47(そこ)プロ動画配信費 12,064千円</p> <p>○(2)47(そこ)プロ「栃木県」広告配信費 8,041千円</p> <p>(3)ウェブサイト発信費 998千円</p> <p>2 戦略的パブリシティ強化事業費 12,117千円</p> <p>・PR会社の専門的な知識等を活用したメディアへの働きかけ</p> <p>3 ブランド力向上促進事業費 7,808千円</p> <p>(1)栃木女子×TOCHIGI LIFE 発信事業費 6,158千円</p> <p>・SNSを活用した本県に関する情報発信の促進</p> <p>○(2)インターネット調査費 1,650千円</p> <p>・県独自のインターネット調査の実施</p>
②SDGs推進事業費	3,000	1,500			1,500	<p>県民や企業等のSDGsに対する理解促進やSDGsの達成に向けた取組促進を図るための普及啓発に要する経費</p> <p>1 SDGs推進フォーラム開催事業費 2,500千円</p> <p>2 研修会実施事業費 500千円</p>
3重点戦略マネジメント等推進費	1,748			11	1,737	<p>栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生15戦略(第2期)」の推進に要する経費</p> <p>1 とちぎ創生15戦略評価会議運営費 471千円</p> <p>2 とちぎ創生アイデア会議運営費 92千円</p> <p>3 県民満足度調査業務委託費等 1,185千円</p>

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
4東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費	264,354	7,258		160,720	96,376	<p>1 東京2020オリンピック等機運醸成連携事業費 9,415千円</p> <p>(1)とちぎビジョン推進協議会開催費 522千円</p> <p>(2)県民の日記念東京2020機運醸成事業費 2,427千円</p> <p>○(3)ホストタウン活動発信事業費 1,664千円</p> <p>○(4)ハンガリー教室事業費 630千円</p> <p>○(5)栃木県出身オリンピック・パラリンピアン応援事業費 3,415千円</p> <p>(6)ウェブサイト管理費 757千円</p> <p>2 キャンプ地誘致推進事業費 77,266千円</p> <p>(1)PR活動費 86千円</p> <p>(2)ハンガリー誘致活動費 77,180千円</p> <p>3 東京2020パラリンピック聖火リレー事業費 9,695千円</p> <p>・実施期間 令和3(2021)年8月12日～16日(県内:採火式等)</p> <p>令和3(2021)年8月21日～24日(都内:聖火リレー等)</p> <p>④ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策費 73,288千円</p> <p>(1)ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金活用事業費 66,030千円</p> <p>・対象事業 検査実施経費、交通・宿泊等に係る感染予防経費等</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業費 7,258千円</p> <p>・対象事業 備品・消耗品の購入経費、事前キャンプ受入れ選手輸送に係る対策経費等</p> <p>⑤ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策市町村交付金 94,690千円</p> <p>・対象市町 宇都宮市、足利市、栃木市、小山市、矢板市、那須塩原市、さくら市、下野市、高根沢町</p>
5大学地域連携活動支援事業費	9,000	4,500			4,500	<p>県内高等教育機関の学生が地域と連携して地域課題解決に取り組む活動に対する助成等</p> <p>1 大学地域連携活動支援補助金 8,600千円</p> <p>2 活動報告会開催費 400千円</p>

[デジタル戦略室] 6とちぎデジタル戦略 推進事業費	10,311				10,311	1 デジタルマーケティングアドバイザー等配置事業費 9,607千円 ・全庁的なデジタルマーケティング事業の実施に係る仕様書作成や効果検証等のためのアドバイザー等の配置 ②デジタル活用人材育成費 704千円 ・市町におけるデジタル技術活用推進、人材育成のための研修等開催
7デジタルハブ事業費	68,635	9,317		9,000	50,318	地域課題を「デジタル」で解決するための仕組みづくりに要する経費 ①デジタルハブ構築・運営費 11,017千円 (1)デジタルハブミーティング運営費 3,037千円 (2)デジタルハブシステム構築運営費 7,980千円 ・デジタルハブサイトの構築、運営 2 地域課題プロジェクト実証実験費 55,390千円 ・地域課題を解決するためのI o T等活用プロジェクトチームの編成、現地調査、実証実験等 3 デジタルハブ発信等事業費 2,228千円 (1)デジタル技術活用セミナー開催費 512千円 ○(2)デジタルハブ広報費 1,716千円 ・バナー広告、SNS広告等
8未来技術活用促進事業費	10,000	5,000			5,000	未来技術を活用して地域の課題解決を図る取組（ソフト事業）に対する助成 ・事業主体 市町 ・補助対象 導入可能性調査委託等 ・補助率 2/3
[市町村課] 9市町村振興資金貸付 基金繰出金	0			2,018,449	△ 2,018,449	市町村等が行う公共施設の整備等に対する貸付のための基金への繰出金 ・貸付枠 25億円 ・対象事業 市町村振興計画等推進事業、防災・減災事業、公共施設等除却事業、国民体育大会関連施設整備事業、特認事業等
10水道広域化推進プラン策定費	22,000	11,000			11,000	県内水道事業者の広域連携の方向性等を示すプラン策定に要する経費 ・継続費 令和2（2020）～4（2022）年度 ・継続費総額 39,000千円
11市町村振興助成費	1,018,551			1,018,551		(公財)栃木県市町村振興協会に対する市町村振興宝くじ収益に係る交付金

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
12市町村総合交付金	650,689				650,689	地方分権及び行政改革の推進の観点から市町村へ交付する総合交付金 1 市町村への権限移譲に係る交付金 250,000千円 2 補助金等の統合化に係る交付金 400,689千円
13若年有権者・未来の有権者啓発事業費	1,323	650			673	若年層や将来の有権者層を対象とした、政治意識や投票率の向上を図るための啓発に要する経費 1 若年層投票呼び掛け強化事業費 254千円 ②若年層向けオンラインセミナー開催費 419千円 ③主権者教育オンライン講演会開催費 400千円 ④若年層の投票率向上推進計画策定事業費 250千円
⑭衆議院議員選挙費	1,138,362	1,138,362				衆議院議員選挙の執行に要する経費 ・任期満了 令和3(2021)年10月21日
[地域振興課] 15地域づくり担い手育成費	4,915	2,457		2,458		地域づくりの担い手となる人材の掘り起こしやスキルアップ等に要する経費 1 地域づくり人材育成費 3,980千円 2 地域おこし協力隊スキルアップ研修会等開催費 630千円 3 地域おこし協力隊進路相談会開催費 305千円
16「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費	18,559	7,200			11,359	参加型サイクルイベントの開催等に対する負担金 1 サイクルイベント事業費 10,000千円 ・事業主体 ぐるとち実行委員会(県、市町、民間事業者) ・大会開催時期 令和3(2021)年5月22日、23日 ②新型コロナウイルス感染症対策費 1,000千円 ・マスク及び消毒液の購入・配布等 ③誘客事業費 2,400千円 ・サイクリングコース共有アプリの活用等 ④その他事業費 5,159千円

<p>⑰お試しテレワーク等 推進事業費</p>	<p>10,000</p>	<p>5,000</p>			<p>5,000</p>	<p>本県への移住に向けたお試しテレワーク及びお試しサテライトオフィス設置の 推進に要する経費</p> <p>1 とちぎお試しテレワーク推進事業費 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 東京圏の企業の社員、個人事業主等 ・補助対象 東京圏からの往復交通費、宿泊費・賃料、レンタカー利用料 等 ・補助率 10/10 <p>2 とちぎお試しサテライトオフィス設置推進事業費 7,000千円</p> <p>(1)お試しサテライトオフィス利用支援事業費 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 東京圏の企業 ・補助対象 オフィス賃料、勤務環境整備費用等 ・補助率 10/10 <p>(2)お試しサテライトオフィスPR事業費 4,000千円</p>
<p>⑱「小さな拠点」づく り促進事業費</p>	<p>50,000</p>				<p>50,000</p>	<p>集落の維持・再生を図るために市町が取り組む「小さな拠点」の形成等に対す る助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和3（2021）～7（2025）年度 <p>1 ソフト事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2（中山間地域等2/3） <p>2 ハード事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 4/10（中山間地域等1/2） <p>3 スタートアップ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 2/3（中山間地域等3/4） <p>4 ふるさと支援センター設立・活動促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 10/10
<p>⑲わがまちつながり構 築事業費</p>	<p>100,000</p>				<p>100,000</p>	<p>住民自らが主体となって構成された地域づくり団体等が地方創生に向けて取り 組む地域づくり活動に対する助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和3（2021）～7（2025）年度 <p>1 単独事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 市町補助額の1/2 <p>2 連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 市町補助額（負担額）の2/3

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
〔地域振興課・総合政策課〕 20とちぎU I J ターン ・定住促進・関係人口創出事業費 (一部再掲)	80,009	27,809		153	52,047	<p>本県へのU I J ターンの促進や地域との継続的な関わりを持つ関係人口の創出等に要する経費</p> <p>1 とちぎ暮らし・しごと支援センター事業費 24,390千円</p> <p>2 U I J ターン促進・関係人口創出事業費 48,619千円</p> <p>(1) デジタルマーケティング・SNS活用PR事業費 25,350千円</p> <p>ア デジタルマーケティング活用PR事業費 23,353千円</p> <p>○イ 移住促進・関係人口創出SNS活用PR事業費 1,997千円</p> <p>(2) オールとちぎ移住促進、関係人口創出・拡大事業費 9,143千円</p> <p>○ア オンライン移住しごとフェア開催費 3,790千円</p> <p>○イ オンライン移住セミナー開催費 2,178千円</p> <p>○ウ とちぎSNS移住相談運営費 2,250千円</p> <p>エ 移住担当者等研修会開催費 82千円</p> <p>オ 移住フェア等出展費 843千円</p> <p>(3) Uターン対策強化事業費 3,594千円</p> <p>・本県出身者を対象としたSNSを活用した地域情報、○企業情報の発信等</p> <p>(4) 女性向けつながりづくり支援事業費 5,808千円</p> <p>・東京圏在住の20～30代の女性に対する本県へのU I J ターン意識の醸成を図るためのオンライントークイベント、○ヴァーチャル移住体験ツアー等の実施</p> <p>(5) 地域おこし協力隊進路相談会開催費 305千円</p> <p>(6) ウェブサイト拡充・管理運営費 4,419千円</p> <p>3 とちぎの暮らし・仕事魅力発信事業費 7,000千円</p> <p>・県内の大学生等に向けたデジタルマーケティングを活用した魅力発信</p>